

TS-M2M-0020v3.0.1

サービス層 API 仕様 (WebSocket 用)

WebSocket Protocol Binding

アブストラクト：

本仕様書は、oneM2M 準拠システムで用いられる通信プロトコルで WebSocket Protocol をトランスポートプロトコルに使う場合の仕様を規定する。

目次：

1 章 所掌範囲 (目的)

本仕様書は WebSocket プロトコル用の Mca インタフェースと Mcc インタフェースにおけるプリミティブ通信(メッセージ・フロー)を規定する。

本仕様書の範囲は以下を含んでいる。

- 1) WebSocket 接続の運用と終了の手順とメッセージフォーマット
- 2) Request と Response のプリミティブの、Websocket Protocol のペイロードへの対応付け方

2 章 引用文献

3 章 定義、略語と頭字語

4 章 表記法

5 章 全体概要

IETF RFC 6455 に準拠した WebSocket Protocol を oneM2M の Mca、Mcc 参照点でのリクエスト・レスポンス プリミティブのシリアライゼーション形式で転送する方法について概要を示す。

6 章 プロトコル・バインディング

WebSocket Protocol Binding における以下の側面を規定する。

- 1) 全体概要
- 2) WebSocket 接続の確立
- 3) WebSocket 接続の終了
- 4) Registration の手順
- 5) Non-Registration Request の扱い
- 6) プロキシサーバの使用

7 章 セキュリティに関する事項

セキュリティ面から配慮すべき事項について記述している。

付則 A (情報) 利用手順の例

規定内容の理解を助けるため MQTT 仕様の概略を示す。

Summary:

WebSocket Protocol Binding TS

The present document specifies the binding of Mca and Mcc primitives onto the WebSocket binding.

It specifies:

- Procedures and message formats for operating and closing of WebSocket connections.
- How request and response primitives are mapped into the payload of the WebSocket protocol.